

日本放送協会放送受信料免除基準の一部変更に対するご意見募集 ご意見一覧

※ご意見は、いただいた原文のとおりに記載しています。ただし、個人の特定につながる情報や、本件と直接関係のないご意見などについては、掲載を控えさせていただいています。いただいたご意見は、日本放送協会放送受信料免除基準の一部変更にあたり考慮するとともに、今後の参考にさせていただきます。

団体／個人	ご意見
株式会社土地松	平等と公平という観点から 全額免除の申請による個人情報の収集には賛同しません が、それぞれの所得水準により受信料の免除減免がある事は必要であると考えますよう
ヘルベチカデザイン株式会社	この施策により、仕事をしていない一人暮らしの学生さんはとても助かると思います。 義務から解放されるので。ただ、受信料が免除されただけでは根本的な課題は解決され ないと思います。義務とは言え、なぜNHKのみが視聴料がかかるのか？の説明をしっか りした上で免除をしていく必要があると思います。一層のこと、NHK税にしていれば 良いと思います。
個人	国民健康保険、だけでなく、他の健康保険組合も対象にして良いと思いました
個人	学生だけでなく全世帯を受信免除の対象にするべきで、申請した世帯にはNHKを受信で きないようにするべきだと考えます。 また、放送法64条は既得権益なのでNHKから総 務省に撤廃するように求めるべきだ。 でなければ既得権益を享受する団体という認識に なります。 加えて、公共放送として必要だと言う意見が散見されるがなぜ、民放と変 わらないバラエティやドラマの制作、海外ドラマの購入は無駄な支出だと考えます。 バ ラエティやドラマの政策をやめればかなりの歳出削減できると考えます。 それらを排除 し、報道や教育番組など専門の 月300円程度で契約できるプランがあればまだ契約する 気にもなるのですが。 NHKを解体したいだけの党が数%国民から支持されている現状、 批判されないように自主的な放送法64条の撤廃をNHKから提案するように求めます
個人	住民票を移していない一人暮らしの学生はどうなるのでしょうか？ 地元での成人式参 加の為、住民票は実家のままにしている学生は多くいます。賃貸契約も親名義となっ ているケースがほとんどだと思います。またシェアハウスの場合等はどうなりますでし ょうか？ 細かな設定条件を明示して頂きたいです。
個人	全ての学生に対して、受信料は免除すべきだと考える。 免除にあたり、様々な条件を つけることは、申請を知らずに受信料を払うなど問題が起こる可能性がある。 公平性 で言うなら、スクランブル化が望ましい。 以上
個人	今回の免除基準の変更案の内容に賛成しますが、開始時期を早めるべきだと考えます。 2019年に、ひとり暮らしで、奨学金受給している学生向けの免除は、2月中に行われた と思います。10月から始めるのではなく、もっと早い時期から始めるべきです。ま た、すでに受信料の支払いをしている学生への返金対応も滞りのないよう準備すべきで す。

個人	全面的に反対です。 その理由1つ、2018年に学生など免除を始めたときに、「公平性のために免除対象は限定します」と、これ以上は対象を広げない趣旨を言っていたのに、これでは約束が違います。 こうしてまた数年おきに徐々に対象を広げ、最終的には子供は免除と持っていきたい意図は明白です。 そしてそれは政府からの目論見ですね？ 凶星だろう？ 2つ、NHKは滞納者に割り増しで払わせることを始めるが、どれだけ生活苦しくても免除にせず、致し方なく滞納せざるを得ない人からは、割り増しで取り、学生だけが免除だなんて不公平すぎる。 学生だけでなく、失業など何ら事情ある人には、届け出で審査して免除などの措置を取るべきだ。「学生だけ」と、特定の層に依怙最厚するな。 3つ、そもそも何のための受信料徴収か？ スポンサーの意向を汲まなければならない民放と違い、特定の権力に掌握されずに、独立して公正な番組を制作するためである「はず」だ。 しかしこうして、免除の層を拡大させれば、財政難に陥り、政府に依存せざるを得なくなる。 つまりは、政府から報酬受け取り、政府の希望に沿った報道しかできなくなるのだ。 つまりは、NHKは「公共放送」でなく「国営放送」と化す。 中国やロシア、北朝鮮のように、政府のPR局となる。 既にそうなってるけど、更に拍車がかかる。 例えばインボイス制度に対する批判を一切出さないのは、●●●から圧力掛けられてるからだろう。 免除を拡大して、財力なくなり、政府から援助受け、その見返りに、政府の言いなりとなり、政府の宣伝番組しかやらなくなる。 こういう流れです。 恐ろしいです。 それと、学生免除とはもう決めてるのに、今さら意見募集して「一応みんなの意見も聴いてます」みたいな姑息なパフォーマンスやめてくれませんか？ どれだけ反対意見が届こうが、もう決まったことなんではしょう？
個人	年収130万円以下の学生とあるが、年収130万円以下の世帯主に対して全額免除すべき。 家族がある場合は世帯総収入とすべき。 一人暮らしの学生は世帯総収入から除外すべき。 年金生活者は世帯収入に合わせて減額～全額免除すべき。 基本的に税金として徴収すべき。 沖縄や離島に対する減額は不要。 一律とすべき。 右翼や暴力団関係者に対しても徴収すべき。 放送のスクランブル化をすべき。 そうしないと不公平。
個人	NHK受信料については、国営放送であるため、受信料を徴集して運営することは理解出来ますが、心身障害者等の免除制度もあることも理解していますが、認知症など放送を見ても理解出来ない人などは、支払い義務は無いのではとおもいますが、制度上は何も有りませんよね。 年金額も国民年金の最低額しかもらってなくて、生活保護以外の暮らしをしている人にもNHK受信料を請求していることを考えると、スカパーのようにスクランブル放送した方が適切かと考えます。
個人	集落センターのような 住民会合施設は 無料にすべき 年に数回見るか見ないのに普通の住宅のように取るのは間違っている ほぼ無人なのだから だいたいNHKは他の民放より3割は給与は高いのだから民放並に給与を下げた 公共施設は無料にする義務がある
個人	学生だけではなく、社会人（住民税非課税世帯）年収130万にも適応させてほしい 母子家庭、（障害者などを含む） 高所得層から徴収額を増額させるべきだと思う
個人	扶養に入っている学生の受信料免除について、賛成です
個人	学生は受信料免除でも 仕方ないかと思えます
個人	学生に対して免除するのは賛成です。 しかし、130万円の収入制限は反対です。 そもそも扶養対象所得制限が見直されようとする中、もう古い基準。 いっそのこと、学生は全て無料にして、その間、フルサービスを提供し、卒業したら有償提供に変える。 本当に有償価値のあるサービスなら、支払い続けるようになるのではないのでしょうか。

個人	<p>扶養下にある学生の受信料免除には賛成です。自分の体験で言うと、引っ越しの日に徴収者が来ましたが、退所日には誰も来ず、簡単に受信料解約出来ると言われましたが、一方的な徴収方法に不満がありましたし、すぐには解約出来ませんでした。実際親元を離れての子供が、現在のネット環境では、ほとんどテレビは見てないと思われま</p>
個人	<p>学生及び学生と同等の収入基準の人の免除について、大学生を3人抱え、それぞれ一人暮らし中のため、この法案が可決されるととてもありがたいです。非課税世帯は無料ですが、非課税世帯ではない家庭では、授業料、奨学金全てにお金がかかり、子供が沢山いる家庭は、実質非課税世帯よりも切り詰めて生活しています。現在一人暮らしをしている子供達のアパートには、テレビを購入しておらず、大学で利用するパソコンのネット情報でニュースを見るくらいです。TVに繋いでいなくても利用料金がかかると言われても、支払うお金もなく、実際見てもいないため、納得できませんでした。受信料のあり方を見直し、税金に組み込むか、民間の様にCM料で運営にしませんか？</p>
個人	<p>テレビで募集を知ったが、意見募集サイトが分かりにくい。受信料免除基準は今回の改訂でも負担が大きい。(今回の生活弱者の無料など改訂は当然のこと) 昨今の他のインターネット等での有料視聴が多い中でも、NHKの通常の実受信料のほかにオンデマンド有料は二重取りで不当と思う。また、無料で見られるNHK+など不平等ともなっている。インターネット等の視聴は全て無料とし再放送も充実させるなどの対応が急務と感じる。高齢化で年金生活者が多くなっていることや、多くの若年労働者の低賃金となっている日本においては、無料のNHKのような国営放送といえる放送は必須。料金だけでなく多様な視聴の方法に無料で早急に対応しなければテレビ番組も成立しない世の中になると思う。他局の有料オンデマンドも有料なのにCMが入るなど不満が多いのでテレビ媒体の生き残りのためには関係者の皆さんが真剣に考える必要があると感じる。</p>
個人	<p>未成年者及びその待遇の人から、徴収料金を頂かない。私も、東京のアパートで、20年前に、提案させて頂いた懸案でした。今、テレビを見ていて絶対にその法案をどうして頂きたいと思書かせて貰いました。これだけ物価高、本当に田舎から東京の学校は、経費がかかり大変です。宜しく願います。やっと解って貰え嬉しいです</p>
個人	<p>被扶養者である学生の受信料を免除するというのは不公平と考えます。私自身、数年前まで学生で一人暮らしをしており、被扶養者でありました。学費等を支払う必要があり、苦しい生活ではありましたが、毎晩のようにNHKが受信料徴収のために下宿へ訪問されたことから受信料を払っておりました。学生になる時代によって受信料の支払い義務が生じたり生じなかったりするというのは不公平に思いますし、苦しい中受信料を払ってきた身からすると容認し難いものがあります。せめて受信料を免除するのであれば、過去に学生であって被扶養者であったにもかかわらず受信料を支払った人に対して、当該受信料を返還していただくよう要望します。そして、オートロック等の設備のある集合住宅に住み、「居留守」を使って受信料支払いを免脱している人もいれば、そういった設備がなく受信料を容易に徴収されてしまう人もいます。公平に受信料を負担してもらえよう制度設計(例えば全世界帯から一律で源泉徴収するなど)をお願いします。</p>
個人	<p>息子は大学生で、親元を離れて一人で暮らしております。アルバイト等で臨時収入はありますが、定期的な収入はありません。このような学業が本分であるような場合は、受信料の完全免除を希望致します。</p>

個人	<p>受信料免除基準の対象について、ひとり親家庭や学生に限らず全ての市町村税非課税世帯まで拡大できないのでしょうか？ 生活に大変であり貴会の放送による教育や福祉の情報が不可欠であるからです。 よろしくお願いたします。</p>
個人	<p>賛成です。理由は複数あります。第一に、親元を離れて学ぶことを選ぶ、という、今では全入学時代の昨今の事情と、もともとの、子供が大人になり、社会人になり、社会、国、地域を担う存在となる大事な時期に、経済的負担をかけるべきではない、という二つの対立について述べるならば、放送サービスの社会的活用に昨今のNHKは時代に沿う変化を尽力していて、その上で、本来の趣味娯楽、ニッチになってきた多岐にわたる嗜好への対応、また、本来のNHKの根太く根幹として、無くしてはならない社会性を品質として同時に守り、歴史として発展しつつ、昔からNHKを見ている人と今NHKを見ている人が、均一の好感度を同社に抱く番組展開を、今日も続けている点が、見ている側の自分が長く見ていて、稀有な品質に昔も今もアイデンティティを助けられて、生活になくってはならない相棒としての存在感を、個人的に感じている点にあります。42歳で発達障害、境界型人格障害、そのほか病名のみならず社会に多大に迷惑をかけてしまっている自分は、それでも、今の状況に、もっと悪くなってたかもしれない可能性を感じる時、つまり、恣意的な判断に開いた社会では簡単に振り回され、本当にいい、と言えることとは、一体なんなのか、「あの人は許されるのに、何故私は許されず、何故自分は頑張っているのに、遊んでいるあの人がいいところに就職してしまうのか」という、個人差、環境差、地域差、それに加えた他人の恣意的な優劣に対して、ひどく傷つけられた長い間、たった一つ、自分の感情を認めることさえできれば、治る道が容易に開けるかもしれない、簡単な回復の道を探りあてるまでの間、NHKが「それは違う。これはいい。」というある程度の正解を国民に提示し続けてきたことで、それをともにして、社会を信じてきて、はみ出さずに済んで、諦めないでこられた理由のひとつが、孤独な人の数少ない信頼感につながる、NHKの存在があったから、というものです。一因ではありますが、大きなことです。自分が「人に感情を話せない」ことと、「幼少から教育が厳しく、泣ける場所がないと早く判断して、自分から感情を眠らせ、押し殺し、演じることを始めた」ことにより、装った自分が内申点の向上や、糊塗した自分で家庭の崩壊を未然に防いだ、という自負があります。それはよろしくない成長でしたが、父母に情を持っていたいじょう、自分の人生より家庭の安寧が先に欲しかったからでした。それで環境に安心して自己研鑽や将来の展望の考えをしたかったのに、演じた自分は周囲を増長させて、誤った夢を他人は自分に抱きました。幼い自分が泣かなければ、親が子供に余地がないことを、親が知らなかったことは、不幸であり、しかし、それでも42まで、最後は二交代の工場勤務に成り下がっても、それでも将来や日本、社会や他人を諦めなくなかったのは、どんなにそれがお仕着せや、建前だったとしても、ある程度の正義を自分に提示している数少ないNHKの番組に、セーフティーネットレベルの愛情を感じ、だから、はみ出さずに来られたと信じます。今、私みたいな人間になる子供はいない、と信じたいですが、知りません。核家族が浸透して、地域間格差より、経済的格差による分断が、子供の生育に絶対的に優劣をつける、という、昔の地域社会、ムラ社会とはちがう、学閥、学歴主義、現代にも違うけどムラ社会と同義にちかい格差は存在し、また人的資源自体がオリジナリティを持って海外で活躍することも見据えられる時代です。NHKの組織や、そこに働くさまざまな人たちに、その内部で、正義や、表面とは程遠いかもしい、現実的な、見せたくない裏事情は、NHKであってもあると思いますし、その組織でも誰かが悩み、苦しみ、泣き、不公平が蔓延ってるかもしれない。それはもう、想像ですが多かれ少なかれあろう、と認めてますが、それでもまだ、NHK自体を信じる方が、他を信じるよりマシ、と言うくらい、現代は経済の没落の可能性をはらみ、今以上の未来を見据えられない、外国から置いていかれることも考えられ</p>

	<p>ます。いわく、今の教育、社会が、振り返っていい社会人をつくる最後の頃だったね、と将来に言われてしまうほど、今は大事で、その今まで、NHKはギリギリでまだ正義だと他人に言えると自分は個人的に思うからです。それが多大な受信料と、重要な社会的負託を同時に託されていることで、成立していたとしても、これからは違うかもしれないと考えてしまう時があるからです。感性の豊かな、でも若い学生を支援する。その代わりに、大学生の知識と行動力、アンテナ、それを番組や組織作りに活用すべく、受信料を免除する。でも、その代わりに、たくさんのアンケートや、番組のエキストラ、社会経験にも彼らにはなりませんし、抱き込むのです。</p>
個人	<p>テレビ離れを防ぐための措置なら、条件付きで賛成。特に報道の充実。あらゆる権力者から介入・干渉されてはいけない。仮に、団体などからの圧力があっても毅然として対応、報道の自由を守る。</p>
個人	<p>基準変更には基本的には賛成です。今の若者は、テレビを見ない人が増えていると聞いています。場合によっては、テレビ自体を所有していないこともあるのかもしれません。NHK受信料は、学生に限らず、安くはありません。親元から仕送りしてもらっている学生にその受信料を負担させるのは、親の負担を増やすのと同じことです。学生にもNHKを見てもらい、今後とも良質な受信契約者になってもらうためにも免除することは必要な措置だと考えます。なお、年収基準ももう少し高い金額にした方が良いと思います。(45年以上前に私が学生だった頃、アルバイトをして自分の学費と生活費を稼ぐだけではなく、自宅に仕送りしている学生がいました。彼のことを思うと、自分の生活費だけを稼いでいる学生だけではなく、自宅に仕送りする学生のことも考え、「年間130万円以下」ではなく、「年間240万円以下」にしても良いと思います。(240万円の根拠は、月額20万円×12か月です。)</p>
個人	<p>学生が親元を離れている親として、自然災害(大雨、地震、噴火)の際に、迅速で正確な情報源として、NHK(テレビ)を期待し、テレビを設置している(最近の学生・若者はネットが主流でテレビをほとんど見ないが現実)ことを考慮し、扶養に入っている学生は、NHK受信料を免除する方針に進むことを期待する。</p>
個人	<p>一日も早く免除を行ってください。</p>
個人	<p>息子が大学進学をした親の立場からの意見です。現在の受信料の免除基準に当たらない立場です。奨学金を申請していませんが、決して家計に余裕があるわけではなく、入学から生活が落ち着いたら子供もアルバイトをして生活費の足しにしてもらう予定です。将来、子供への負担を考えると今、親が負担をしてあげたいと思う親心から、奨学金を申請していない理由です。国のどの保障も低所得者にしかありませんが、中間層所得者もギリギリでの生活です。それに加えて、子供がたくさんいる世帯はなおさらのこと。子供の負担は、どの家庭にも平等に軽減していただきたいです。その親は、きちんと受信料もお支払いしています。これからの日本の負担を担う子供たちには、ぜひ平等な免除をお願いしたいです。</p>
個人	<p>学生は受信料を免除して、勉強に役立てるのは賛成です。</p>
個人	<p>そもそも義務ではないのでわ?免除というのはおかしいと思う</p>
個人	<p>この物価高のうえ給料下がってるのですから家から出て地方で1人暮らししている学生を持つ家庭はせめて受信料を免除して欲しいです。</p>
個人	<p>放送法でどのように定義されているかは存じませんが、正直、不公平だと思います。法人はNHKプラスを見られないことも鑑みると法人と学生の違いはなになのか。と誤ってしまいます。不公平感は拭いきれません。</p>

個人	何故、学生さんだけが免状なのですか？ 仕事をしたくても難病を抱えてしまい仕事ができません。貯金を取り崩しての生活です。医療費も高く、あと何年お金が持つか分かりません。NHKを見る、見ないを選べるようにして欲しいです。見たい番組はありません。
個人	受信料免除基準について、私は良いとおもっております。
個人	日本放送協会放送受信料免除基準について 一人暮らしの学生免除、すべきだと思います。親は学費に、家賃、生活費と出費が多い上にNHKの費用までと思ってしまう。パソコン、携帯でも情報が得られる今、そこまでテレビを視聴していると思えません。母子家庭、父子家庭もいっしょです。ほとんど家にいない、イコールあまりテレビをみる時間がないのに受信料を払っているのはどうかと。せめて母子家庭、父子家庭は年収に応じて減額してもらおうとかなり助かります。物価高騰のなか身内が苦しい思いをしています。
個人	映像に関わる違法行為については、厳罰を処す旨を追記してほしい。そして実際に厳罰に処してほしい。結局はNHKのボランティアではなく、受信料を支払う人々が負担しているのだから、その権利の悪用については支払いを行っている人同様、またはそれ以上のものではなくては納得できません。せつかくの若者との接点の機会ですから、権利と義務、映像の使用に関することなどを教えていただきたいです。
個人	現在大学生二人を持つ母親です。毎月の仕送りと、奨学金で、息子と娘は生活していますが、受信料が高く、生活費の中ではとても痛い出費のようです。最近の大学生は、3年生から就職活動も始まりそれまでの学生生活は、授業や研究、サークル活動なども充実したものにし、その成果を就職活動の面接などに活かすという毎日で夜もアルバイトをしているため、テレビを見る時間もないようで、余裕のない生活をしています。息子も娘も理系の学部なので、研究や実習でアルバイトもたくさんすることはできず、少ないアルバイト収入と、奨学金と仕送りで、ギリギリの生活費で生活しています。父親の被扶養者でもありますし、私ども両親も、仕事をしています、ぎりぎりな生活費で暮らしております。是非とも、被扶養者の大学生のために、受信料免除をお願いしたいと思います。息子も娘も忙しく、TVはありながらもTVを見る時間もないようです。どうか、受信料免除をよろしく願いいたします。
個人	いつも視聴させて頂いてます。自分の趣味思考のみで選択する媒体と違って、テレビは自分の思いもよらない世界を知ることができたり、楽しんだりできて、本当に素晴らしいし、いつも寄り添ってくれる存在だと思っています。今回、ご意見させて頂くのは、漫画家を目指して、東京で一人暮らしを始めた25歳の息子が、生活費の為、視聴料を払うのは厳しいということで、テレビのない生活を送っているからです。民法だけ見ればいいと言っても、テレビやパソコンがあると視聴の可能性がある、訪問して来られたNHKの方に言われたそうで、パソコンを買うことさえ躊躇していた位です。ですから、今回の放送料免除のニュースは大歓迎です。家計の苦しい人達にも、ぜひテレビと共に暮らせる生活を提供して頂きたいと思います。よろしくお願いします。
個人	2 概要の①対象の「社会保険制度において被扶養者となっている学生」への免除拡大について、実現したら本当にありがたいと思います。我が家は高校生の子供が2人、学業のために家を出てそれぞれが1人で暮らしています。部活などが目的で進学すれば学校が用意している寮などに入ることができて受信料の負担はありませんが、我が家は学業が目的で進学しているので寮に入る権利がありません。そのため、私たち親が暮らす家、高校3年生の子供が暮らす家、高校1年生の子供が暮らす家、3箇所の受信料を負担しています。物価高にあえぐ家計の中、もし免除していただけるならば家計の負担が軽くなり、大変ありがたいと思います。

個人	NHK 受信料について 最近、高齢の両親が施設に入りました。 母は特別養護老人ホーム、 父は介護付き有料高齢者住宅(アパートの一室を借りるに同様)。 95歳の父のその部屋にテレビを設置してあげたいのですが、各部屋に受信料が発生します。 月々の施設料(20万越え)に加え、受信料の支払いが発生する為、母の入居料もあわせ家計にとっても負担になります。 父はそれを気遣ってか、テレビは要らないと言いますが、耳は全く聴こえず、更に今や寝たきりとなり、することもなく、このままでは認知症まっしぐらです(悲)。 父は、自宅にいた時、四六時中NHKとBSを字幕で観て楽しんでいました。 植物が大好きで庭は花や木々でいっぱいでした。 是非、"らんまん"も観せてあげたい。 学生だけではなく、このような経済的に弱い立場の高齢者には、受信料の免除、または割引などの配慮をしていたただけではありませんか。 残り少ない余生を豊かなものにさせてあげたいと思います。 我が家のような介護問題を抱えるご家庭も 全国にはたくさんいらっしゃるはずで。 受信料免除または割引き制度について 検討していただけると幸いです。 よろしく申し上げます。
個人	学生の受信料免除の拡大は良い事だと思います。しかし物価の高騰などで困っているのは学生だけではなくありません。年金で生活している高齢者も困っています。高齢者の受信料についても免除や減額を検討していただきたいです。最近のNHKの番組は若者向けを目指しているようで、高齢者にとっては見たい番組がだんだん少なくなってきています。そのような状況下で受信料の支払いに疑問を持つようになってきました。世の中が子ども中心という風潮になっていくようで、収入が十分ではない高齢者の事が忘れられてしまうのではないかと心配しています。
個人	ようやく、という思いです。私は日本語教師ですが、留学生のNHK受信料システムについての知識の欠如と日本語力の不足につけ込むような契約強要に憤りを感じておりました。突然の訪問者に精一杯の日本語で応答したところ、なんだかよく理解できないままに契約させられてしまう、教員が相談を受けて代理でNHKに連絡しても解約にも応じてもらえない、といったことが起こっておりました。安いアパートに備え付けのテレビがあるため(留学生なので見ません)、オーナーにそれを撤去してもらってから改めて連絡しろと。カタコトの日本語で対応する相手に日本語でまくし立てて契約させてしまうという行為に依然として憤りは感じますが、今後はこの免除基準を念頭に置いて解約の申し入れをさせていただきます。変更に感謝いたします。ありがとうございます。
個人	学生免除に賛成です。
個人	被扶養者の学生です。受信料なしがいいです。
個人	離れて暮らす子ども(学生)は受信料を無料にしてほしい。
個人	学生の受信料が無償化すること、良いと思う。
個人	免除の範囲が狭すぎます。給付金を国が配る時に、下記の家庭の方に給付されましたよね? それは、生活にも困っている。様々な理由はあると思います。免除を、半額にするとか もっと色々な案がないのでしょうか? 非課税世帯 母子家庭 父子家庭 障害者の方など… 受信料が高すぎます。
個人	受信料について、学生や低所得者は全額負担免除していただきたいと思います
個人	扶養家族の学生ならびに同等の学生からの受信料徴収に反対します。
個人	今年10月からの学生免除改定の案に同意します。実際、学生に支払いを求めることより、社会人で受信料の支払いをしていない方への請求をどうするかを考えるべきだと思います。
個人	学生だけでなく、低所得の母子家庭も受信料免除にしては如何でしょうか。

個人	賛成です。若者に見てもらい番組も多い。受信料は適切にとって、良い番組を製作してください。
個人	学生の受信料免除は、とても良い事だと思います。結局は、扶養者の親が負担することになり大変だと思うからありがたい制度です。
個人	学生無料 学生にはいろいろを見て欲しいので、とてもいいと思います
個人	意見も何も今までも稼ぎのない学生からも受信料徴収してたんですよ。今回の措置は大歓迎ですが、今までの人たちに対してはどう説明するのですか？良いきっかけですし、そろそろ日本国民が納得する根本的な受信料徴収をお願いします。期待してます。
個人	物価高の中、生活が苦しいと考えられる人から受信料を一時的に免除するのが良いと思う。そして、今の苦しい状況が落ち着いたら、再び受信料を徴収すれば良い。理由としては、現在生活が苦しいと感じている人が多いこと、それによりテレビを手放す人が増えると考えられる。そうすれば長期的に見ても受信料の徴収が減ってしまう。それよりも、数ヶ月または、数年間、生活が苦しい人に対して免除して、この状況が落ち着く(具体的には、賃上げが大きくされる時や、ウクライナ侵攻が収まる時)時にまた再び受信料を払う制度に戻せば良い、と私は考える。
個人	学生の視聴料免除は大変良い制度だと思います。今は、メディアの乱立で見たいソフトが多数時間を選ばずに視聴出来る環境ですが、最終的にはNHKを見てしまう番組制作の力や放送力を知って頂く機会創出が出来ると思います。また、ニュースにしても局の思想を反映した構成と、起きた出来事のみ放送しそれを見た視聴者が自身で考えるトレーニングも機会創出出来ると考えます。
個人	被扶養者は受信料免除が妥当だと思います。
個人	https://www.nhk-cs.jp/jushinryo/StudentBranch.do に手続きがあるが、そもそもいちいち手続きによるのではなく学生については受信料を免除すべきものである。むしろこれまでに支払った受信料の返還を前向きに検討してもらいたい。受信料を支払う支払わないにかかわらず、NHKの放送を受信する権利は国民が有しているのが放送法の本来の趣旨であろう。そのうえで、国民のなかで税を担える収入や財産を有するものが、本来は寄付によって賄うところを、寄付額等による公共放送への支配力の行使を避けるために平等な受信料として負担するしくみであるはずだ。くりかえすが、収入や財産が所定に満たないものについて、そこから受信料を徴収してはならない。学生こそはそうした対象である。
個人	放送受信料免除は大賛成です。以前は半額でしたが、やはり学生に負担させるのはおかしいと思っていたので。私の息子もバイトをしながら大学を卒業しました。裕福な家庭も多いかもしれませんが、みんな一生懸命頑張っています。社会人になってからしっかり負担してもらおう事で良いと思います。
個人	学生ではなく、25才以下の単独世帯は、受信料を免除してはどうか。テレビを見ない、持たない若者が増えており、このままではテレビからの情報が必要とされない社会になると思う。そうなったら、税金で取る以外収入源が危うくなる。NHKのニュース、ドキュメンタリーなどの情報は信頼性も高く、公平性も何とか保っており、社会との大切な接点のひとつと考えているが、今の10, 20, 30代は、新聞も取らず、テレビも見ない。視聴する習慣をつけるという観点を持つことが重要だと思う。60代の自分も、早朝と21時のニュース以外、ほぼスマホのNHKプラスを観ている現状。

個人	<p>今頃学生は免除とか、娘が●●に下宿して専門学校に通ったときのNHKの集金人は酷かった。アパートのドアを叩き続け、怒鳴り続ける。ドアを開けると罵声とともに払え払えと橋雑言。親が学生の減額の手続きをするまで、酷い扱いをされた。NHKは最低の国の組織と身に染みている。</p>
個人	<p>被扶養者学生の受信料免除について、非常に対応が遅すぎる。なぜ、もっと早くやらないのか？そもそも、払っている人と払っていない人がいて不平等な点、別邸にTV受信機があると別途受信料支払が発生すること、TVがあるだけで受診料支払い義務発生なんてやってるから若者のTV離れがますます加速しているのでは？NHK受信料制度自体を見直すべきだ。NHKは、顧客である国民が、心から受信料を払いたくなるようなサービス提供をしていない。今のNHKは、無料で視聴できる民放放送局レベル。AmazonやNetflixやHuluの様な有料コンテンツ並みのサービス提供できていますか？仮にNHK側が受信料に見合うサービス提供はできていると考えていたら、もう終わってますね。</p>
個人	<p>とてもよい改革だと思う。今までやってこなかった事が不思議に思うくらいだ。ほとんどの学生は限られた仕送りやアルバイトで切り詰めて生活しており、今ではテレビを置くことすら贅沢品となりつつある。若い人はスマホでニュースなどを見ることがあっても、個人の検索の傾向から偏ったものになりがちだ。ニュースやノンフィクション番組などはスマホではあえて見る事が少ないが、何気につけたTVで良い番組に出会うとき幸運に思うし、TVはやはり必要に思う。若者のテレビ離れは、自分の興味ない事には見識が浅く世間知らずな人を増やしている。また、それは政治離れにも繋がっているように思う。暮らしの中で自然にテレビから広範囲の情報を得ようになると良いと思う。勸善懲悪な道徳心を自然と身につけ、昨今の凶悪な事件を増やさない為にも。</p>

個人	<p>NHKは、公共放送として国民に必要な番組を提供することを使命としています。そのためには、受信機を設置した者から受信料を徴収することが法律で定められています。しかし、受信料の支払いが困難な者や社会的に優遇されるべき者に対しては、一定の基準に基づいて受信料の全額または半額を免除する制度があります。この度、NHKは、受信料免除基準の一部を変更することを発表しました。これらの変更は、社会的弱者や困窮者の救済や公平性の確保という観点からは評価できるものです。特に、学生や障害者に対する免除拡大は、長年から要望されてきたものであり、教育や福祉の分野で高く評価されるでしょう。また、災害被災者に対する免除拡大は、近年頻発する自然災害に対応したものであり、被災地域の復興支援として意義があると言えます。しかし、一方で、これらの変更には問題点もあります。まず、免除した分の受信料はどこから補填されるのかという問題です。NHKは、これまでも免除分は既存の受信料負担者から徴収することで賄ってきましたが、今回の変更で免除対象者が増えれば、その分だけ負担者から徴収する金額が増えることになります。これは、負担者にとって不公平であり納得できないことです。NHKは、負担者への説明責任を果たすべきです。次に、もともと受信料を支払っていない人々の扱いをどうするかという問題です。NHKは、受信機を設置した者から受信料を徴収することが法律で義務付けられていますが、実際には多くの人々が受信料を支払っていません。これは、NHKの放送内容やサービスに対する不満や不信感、受信料の徴収方法や制度の不備、受信機の設置の定義や判断の曖昧さなどが原因として挙げられます。NHKは、これらの問題に対して具体的な改善策や解決策を示すべきです。また、受信料を支払っていない人々に対しては、法的な措置や罰則を適用すべきです。最後に、スクランブル放送により、受信料を支払っている人だけに視聴させるべきかという問題です。スクランブル放送とは、暗号化された放送信号を特定の機器で復号化することで視聴できるようにする放送方式です。スクランブル放送にすれば、受信料の支払いと視聴の関係が明確になり、不公平感や不満が解消されるというメリットがあります。しかし、スクランブル放送にすると、公共放送としての役割や社会的責任が失われるというデメリットもあります。公共放送としては、国民全体に必要な情報や教養を提供することが求められており、そのためには広く開かれた放送であるべきです。スクランブル放送にすると、視聴者が限定され、多様な意見や価値観が反映されなくなる恐れがあります。また、スクランブル放送にするためには、新たな機器やシステムの導入や運用が必要であり、その費用も問題となります。以上のように、日本放送協会放送受信料免除基準の一部変更については、一見すると社会的弱者や困窮者への配慮として評価できるものですが、実際には受信料負担者や非支払者への影響や公共放送としての在り方などを考えると問題点も多くあります。NHKは、これらの問題点に対して真摯に対応し、国民からの信頼を回復する努力をするべきです。</p>
個人	<p>一部の学生の受信料を無償化するのであれば、非課税世帯の高齢者の受信料を無償化することを検討いただきたい。高齢者はテレビがたのしみだが、非課税世帯においては受信料の負担は少なく無い。</p>
個人	<p>学生の免除拡大は賛成、早急に実施してもらいたい。8月に年一括払いをしているが、今年度分は支払った後にでも半年分の返還はしてほしい。</p>
個人	<p>子を持つ親の一人として述べさせていただきます。親元をはなれて暮らされている学生さんにおいては、率直に申しまして、生活費を稼ぐためにアルバイト等の仕事におわれて日々の暮らしが多忙です。自宅でテレビを見る時間はあまりないかと思えます。したがって、今回出された素案は適切であり、大いに賛同します。</p>

個人	<p>私は、1か月6万円(家賃除く)の年金生活を送っています。内2万円を光熱費(NHK受信料や携帯代を含みます)、3万円を食費と日用雑貨等に遣い、残り1万円で病院代という生活です。つまりNHK受信料(2ヶ月で2,550)は、毎月1,275なので1日分超の生活費(ほとんど食費)を支払っているということになります。但し、今月の病院代は、糖尿病内科と眼科だけで1万円を超えました(薬代含み17,660)ので、泌尿器科と歯医者には行けませんでした。お金があれば、皮膚科と整形外科にも行きたいのですがお金がありません。私としては、NHKは観るほうなので受信料の支払いは問題ないのですが、1日分の食費が浮くというのは有り難いことです。この機会に1つ言いたいことがあります。旧●●●●●●についてです。「●●●●●●は、NHK受信料を不払いするあなたを全力でお守りします」「年金受給者の受信料は無料にします」「NHKから届いていた請求書は、●●●●●●にお送りいただきましたら、代理で受け取ることにしています」等のマニフェストを掲げていたので、先の選挙では、●●●●●●に入れました。ところが犯罪者(ガ-ジ-)を国会に送るし、現在は更にふざけた党名に変えて活動しています。何とかならないのでしょうか？結論としては、現在の受信料は問題ないのですが、この2,550が浮くと、私にとっては大変有り難いことです。貯蓄もなく年金だけで生きている身なので、少しでもお金が浮けば有り難いです。お金持ちの人は、BS放送やインターネットのNHK何とかに余分に受信料を支払っているでしょうから、貧しい私からは取らないで欲しいです。毎日のニュースは、外せませんが、NHK連続ドラマや大河ドラマ、チョコちゃんやパディントンも観たいです。</p>
個人	<p>免除は賛成です もっと学生以外にも 経済的弱者にも 適用してほしいです</p>
個人	<p>被扶養者の学生、それと同等水準の収入の学生(世帯主の学生という事ですね?)は、放送受信料は免除、いいと思います!むしろ、何故今迄そうでなかったのかとも思います。逆に、高収入の方(例えば年収2,000万以上)からは倍額、もっと高収入の方(例えば年収4,000万以上)からは3倍の金額にしても良いかとも思います。その場合、放送内容についてのアンケートを丁寧に取る等の、メリットも提示してはいかががでしょうか?勿論、内容によっては採用できない場合もあるでしょうが、放送に反映できるところは利用する。ご検討ください。</p>
個人	<p>社会保険の被扶養者である学生の受信料免除に賛成します。昨今の物価高騰に、親だけでなく、学生である子ども自身も困っています。受信料不払い者への厳格な対応をしていただき、免除が必要な者には迅速に手を差し伸べる、今回の処置について大いに評価したいです。</p>
個人	<p>計画は中途半端と言わざるを得ません。本来受信料はNHKを視聴する時間と比例すべきであり、技術的には可能であるのに、それをせず、ポーズだけ取って好感度を高めようとする姑息な手段にしか思えません。いつまでこんな自己都合に合わせたことをするつもりなのでしょうか。</p>
個人	<p>免除対象に学生を入れることは大変すばらしい決断だと思います。大賛成です。決して裕福ではないけれども、子どものために、と何とか一人暮らしをさせて学校に通わせている人は多いでしょうから、そういう人たちから、どちらも義務なのだから金払え、というのはあまりにもひどいと思います。さらにもう一越えお願いしたいのは、2か月分の請求書・領収書を持ってくるのはいいのですが、その2か月目の月に来て、さかのぼって先月分まで徴収するのは大問題だと思います。全国の、一人暮らしを始めたばかりの、右も左もわからない学生が、義務だからと、払う必要のない1か月分を徴収するのは詐欺です。絶対にやめてほしいです。</p>

個人	親や兄、姉に扶養されている学生は免除されるべきです。本人に支払い能力はない。当然料金は過去に遡って返金すべきです。
個人	子どもが、4月から進学のため一人暮らしを始めました。本人は「PC用のモニターのみでいい。テレビは見ないから要らない」と言っていたのですが、災害時の情報入手のためにもチューナー付きモニターを購入し、NHK受信も契約しました。水光熱費も2世帯分必要になる中、ほとんど見ることのないテレビの受信料は半額とは言え正直痛い出費ですが、背に腹は代えられません。わが家の場合、そういう状況なので、被扶養者である学生の受信料免除、たいへんありがたいです。
個人	学生の時から一人暮らしをしていて泣く泣く受信料を払っていたのに今さら免除とか、学生の時払っていた私受信料返してほしい!!!
個人	大学3年生になる息子がおり、受信料が免除になるのはとても助かります。結局息子が払っているのではなく、親が自分の家と息子のアパートの受信料の両方を払っていることから負担が倍増している現状があり、教育ローンも高いため、とても助かります。出来るだけ免除申請を簡単にしたい。マイナンバーカードや学生証で簡単な手続きをして欲しい。また年間20億円の収入源に関してですが、200万人から月々100円ずつを10か月集めるだけの額なので、もっと充実したアーカイブやスマートフォンを有効活用した際に回収策があるといえる。
個人	日本では教育にかかわる費用負担が多すぎる。このため学生本人にもそれを支える家族にも苦しいのが現実。よってこれを軽減する特定条項はあって然るべきと考え賛同する。
個人	賛成。若物はテレビを見ない。テレビが社会的な意義をもつため、また、幅広い意見を若者に知ってもらうために、そうすべきです。
個人	扶養家族の受信料無料について是非そうして欲しい。今までにニュースはNHKだったので大学生の子どもたちに続けて欲しい。
個人	当然の対応。対応が遅いくらいだと思います。
個人	扶養されている学生の受信料を、大学生、大学院生を含めて全面免除することは、有用な人材を育てる上で有効であり、国家成長に資するため、非常に素晴らしいことです。加えて実態として親元保護者の負担を軽減することにもなるため、多少なりとも生活を楽にしてくれてありがたいことです。
個人	私は以前から議会も拝見をさせていただいています、何十年前から学生からお金を、回収は間違えていないとずっと思っていました。親の扶養になり、自立もしていない未成年でもあり、そんな収入も安定もしていない学生からとるなど、なにを考えているのかと、怒りを覚えました。あくまで自立して、収入がある人から回収するのが本来の常識かと私は以前から強く思っていました。たかがアルバイト、ほんの少しから回収など考えられません。また以前から事件をなんどもおこしていた回収金を個人的自分のものにしてきた過去のいかがわしい刑事事件です。あり得ない信頼は、なくなりました。管理が行き届いてないのに、回収は、きつく、自分たちの管理を、きちんとしてから国民から回収をすべきだと思いました。信頼をかなり落としました。国民からのお金を我が物にするなど、あのことは頭から離れません。支払いをしていても誰かが使っているのでは、私物になっているのか？未だ疑問視をしています。信頼を、回復してほしい。

個人	<p>私自身、1人暮らしの大学生2人の放送受信料を負担してきましたが、仕送りや授業料の負担がかなり大きく経済的に辛いので、今回の改正、とても素晴らしいと思います。できることなら、少しでも時期を前倒して実施していただきたいと思います。</p>
個人	<p>大学生が県外で生活する場合、学費、生活費、アパート代等親にとって大きな負担です。特に子供の数が多いと負担です。また、私自身も単身赴任で3重生活で、定年再雇用で収入も50%減です。子育て、親の負担は大きいです。地元で大学が無い人、仕事で単身赴任は個人の都合でどうにもならないこともありますので理解をお願いしたいですね。学生は生活を切り詰めて生活しています。40年前の自身が大学生の頃も受信料は日々の生活費をやりくりしてなんとか支払っていました。助けてほしいですね。NHKはよい番組があり、信頼出来るので毎日拝聴し感謝しております。今回は学生が対象なんです、単身赴任も工場が県外に移転し仕方ない状況です、単身赴任に対する費用負担も会社の規模で大きく異なります、帰省手当も月2回、単身赴任手当も十分ではなく毎月赤字、実質給料減を強いられています。単身赴任者半額も理解出来ますが、減免をご検討いただけませんか？定年再雇用での負担はなかなか厳しいです。</p>
個人	<p>ひとり親で正規雇用では無い場合、児童扶養手当の確認で免除にしてもらいたい。250万円は最低賃金が1000円を超えた時点で週三日勤務でいとも簡単に乗り越えてしまい途端に生活が圧迫されてしまう。必要な情報を確保したいし、子供達にもEテレの健やかな番組を享受させたいです。宜しくお願いします。</p>
個人	<p>免除基準改正には賛成です。親元を離れ仕送りに頼る学生に受信料を徴収している制度には以前から問題だと考えておりました。</p>
個人	<p>免除対象が学生のみなのは少子化のうえ大学生も減少している現代にそぐわないし法的根拠も定かでない。住民税非課税世帯及びひとり親世帯を含めないのは政府の方針にも馴染んでない。BBCはもちろん中国中央放送ですら国民の負担を軽減するためCM放送をしている。その事を国民に知らしめたい。えで受信料論争を国民レベルにするべきだ。目に留まるような番組も無い。いずれにせよNHKの怠慢は酷すぎる。</p>
個人	<p>学生から受信料を取ること自体なくすべきである。親と同居している2世帯、3世帯、その建物に2台以上受信機がある世帯から受信料を取るべきであろう。同じく親と同居している社会人2台以上受信機があればとるべきである。*親と同居しているサラリーマンが受信料を請求された話は聞いたことがない。なぜ弱者から金を巻き上げることが公平な受信料の負担になるのか？*受信料が足りなくて運営できないのなら、ニュース番組予報や予報、教養番組に絞って紅白も、大河ドラマも企画だけ立てて民間に売り渡してしまえばいいのではないかと？*大河ドラマが新しく始前に前になると視聴者を無視して、好き勝手に動物番組まで潰して大河ドラマの宣伝に利用するような放送局はそもそも真面目に番組を制作しているとは思えないし公共放送ではないだろう</p>
個人	<p>ひとり親家庭にも、受信料免除の配慮をお願いします。NHKさんの受信料で放送が成り立っていると言う事は承知していますが、家計の負担になっている事は間違いありません。何卒、検討よろしくお願い致します。</p>

個人	1の基本的な考え方の部分で、『しかしながら～考えられます。』について、コロナ禍で大変だった2020年度から2022年度の三年間に学生であり受信料を負担していた学生に対して、免除というのが正しいと考えられます。その当時は、バイトもできず、大変な状況だったと聞きます。親の収入などに左右されない、差別のない免除基準を希望します。
個人	母子家庭なのですが、免除して欲しいです。よろしく願い致します。生活が厳しい私がちゃんと払っているのに、収入が多い家庭が受信料払ってなかったりで不平等ですよ。
個人	学生または被扶養者の免除については、賛成です。法律で受信料の納付が決められているのであれば、公的な意味合いが強いと思います。その中で、住民税であっても学生などについては、控除があります。私もそうでしたが、自由に使えるお金も少ない学生にとっては困窮する問題だと思います。是非免除するようお願い致します。また、他のサブスク以上に高額なNHKの金額にもかかわらず、内容は他のサブスクの半分以下のクオリティだと思います。金額を下げるか内容の充実をしていただきたい。
個人	学生に限らず非課税世帯の母子家庭も対象に入れて欲しいです。昨年6月に2人目妊娠中に離婚しました。今現在、2歳、0歳を1人で育てています。やっと5月から週3、5時間のパートが決まりました。離婚後は、貯金を切り崩して生活しています。NHKの受信料は、払っていません。そのお金で子ども達が食べるお米を買っています。払わないじゃなく、払えません。収入が増え安定すれば払う予定です。非課税の母子家庭世帯にせめて減額をご検討いただけないでしょうか？ギリギリ生活保護の対象では、ありません。こういう様々な家庭があります。なぜ学生だけなのですか？
個人	学生の受信料免除賛成です！最近物価高、増税が重なりアルバイトと学業を両立させる学生には少しの出費も大変な状況だと思います。学業に集中できるように免除してあげて欲しいです。2児の母としてeテレ、NHK+にお世話になっております。これからも子どもに優しく楽しい番組を楽しみにしております。以上、●●。
個人	今回の親元等から離れて暮らす学生の、特定の状況に該当する人の受信料の免除措置の開始については賛成である。ぜひとも実施していただきたい。ただ、障害者手帳を持つ当事者として、受信料の免除の基準があまりにも厳しすぎると感じる。現在の障害者に対する受信料の免除措置は、全額免除が(4)の住民税非課税の世帯主の障害者、半額免除が(1)の聴覚や視覚障害の世帯主、(2)の別表5にある重度知的障害者・身体障害者手帳の1・2級と精神障害の1級の、いずれも障害者が世帯主だけで、子供や配偶者などの障害者が同居していても減免措置がないのは、博物館や動物園、交通機関など他の公共機関と比較してもあまりにも厳しすぎる。私自身も住民税非課税の世帯主の障害者に該当するにもかかわらず、同居の母親が説明してもNHKから請求書が送りつけられ、地元消費生活センターに苦情を持ち込んで受信料免除になった状態であり、これではやたら受信料を取り立てる「国営放送」と言われても当然のことに思う。他の公共機関に準じて、障害者について、同居する子供や配偶者が世帯にいるケースにも受信料免除を拡大できないのか。また、身体障害が1・2級、精神障害が1級だけが対象というのも、他の公共機関に比べても範囲が狭すぎる。他の公共機関と同様に障害者手帳の交付者全員に拡大していただきたい。
個人	学生は受信料免除はありがたい。早速実施して頂きたい。
個人	無料化に賛成です。

個人	当たり前です。 今まで金を取っていたこと自体、理解できません。
個人	賛成
個人	学生の扶養負担は親にとって大きな負担となっていますので、学生のNHK受信料免除に賛成です。
個人	当然です。 勉学に励むべき学生からお金をとるなど公共放送として考えられません。
個人	今まで人の納めている税金から手当をもらっていた連中が受信料を免除されるのか、その理由が分からない。 納税者は旅行に行くお金も無いのに、子ども手当を貰っている家族はテレビで正月やGWに旅行に行っているニュースを観て本当に不快になる。 そうやって、人の血税を無駄にしてきた人間を優遇する様な事をなぜ思いつくのか、弱者の事を奴隷か何かと勘違いしているのではないか。 年金だけでは生活出来ずに高齢にも関わらず働らかなければならない高齢者もいるのだからまずはそこから見直すべき。
個人	NHKにおいて今回の「学生を対象とする免除の拡大」は当然のことであり、いささか遅いように思う。 NHKが公共性を本旨とするのであれば学生は勿論のこと、地上波放送（インターネット）の受信料は、世帯収入が300万円以下の世帯も対象にすべきである。 逆に衛星放送は、全世界帯で有償にしても良い。
個人	学生も大変かもしれないがそれよりも年金非課税者にも免除あるいは減額にしてほしい、1ヶ月4340円は年金の3%にあたるこれは非常に高額である、1部受信料を払ってない人から比べたら不公平感がある是正してほしい、(この頃はテレビよりYouTubeの方が多い)NHK職員の不正も多い身を削って欲しい
個人	NHKBS放送の内容については、高い評価をしておりますが、月額等、国民の費用負担は高過ぎます。学生については言うまでもありません。現在の日本の給与と物価のバランスからも、NHK受信料の早急な見直しが必要である事を再認識下さい。
個人	経済的に厳しい学生さんの負担軽減並びに正確な情報収集に寄与するとの趣旨に賛成いたします。
個人	説明資料の基本的な考え方について 受信料免除の対象を拡大することに賛成です。ただしその理由をコロナ禍とするのではなく、若者のテレビ離れを防ぐためとすべきと考えます。コロナ禍がすっかりなくなった後も継続すれば良いと思います。別表4について 若者のテレビ離れを防ぐ目的からすれば、「学生」ではなく「若者」としたらどうでしょうか。また、収入により対象となる人ならない人を分けるのではなく、年齢で区切る方が合理的で事務量も少なく良いと思います。例えば、25歳以下は収入に関わらず、また学生であるかどうかに関わらず免除としたらどうでしょうか。そうすれば、在籍証明も収入証明も不要です。受信料徴収事務の委託料を大きく増やす必要はなくなります。テレビ文化を守るという目的であれば若者以外からの賛同も得られやすいと思います。
個人	免責は当たり前です。 進学や就職等のため、親との別居を選択しなければならなかった未成年者からも強制的に徴収した事実は憲法上、違法の解釈ができますよね？ 過去20年間、今まで受け取った分について、個別に調査し、利子をつけて丁重に返却してください。できますか？

個人	<p>大学生を持つ親です。自宅から通えないので、一人暮らしをしています。家賃、光熱費、生活費、通学定期等合わせて毎月10万円仕送りしています。もちろん、授業料も年間60万円程納めています。(私立ではないので少ない方ですが)さらに今年20歳になりましたので、年金保険料も納めました。バイトもしてもらって、足りない分は何とかやりくりしてもらっています。子育て世代には手厚い支援があるのに、大学生には全く支援がなく、学生本人、仕送りしている親にとっては厳しくなる一方です。最近テレビを設置していない学生も多いようですが、うちは朝7時、夜7時はニュースの時間と決めて育ててきたのでNHKニュースは欠かせない物となっています。この度の受信料免除は大変ありがたいです。</p>
個人	<p>被扶養者の学生に対する免除は大賛成ですが、非課税世帯への対応も考えて頂きたいです。物価が高騰しても年金(わずかな)の増額はありませぬ。かつかつの経済状態です。しかし、社会の動きを知らずに過ごす訳にはいきませぬ。民放はバラエティ番組ばかりタレ流すだけで頼りはNHKだけです。視聴料全額とは言いません。是非とも減額を考えて頂きたいです。</p>
個人	<p>年収200万円以下のせたい</p>
個人	<p>年間収入の根拠を130万とした点について意見です。親元を離れて就学する学生を免除対象とした点については評価できますが、範囲を年収130万という扶養者控除とした内と所得条項を設けた点について反対です。物価が持続的に高騰していく中、賃金上昇率が物価上昇率を超えない現状の経済情勢において、学生が就学しながらアルバイト等で仕送り等を補う形でやりくりしている現状を考えますと130万以下を減免の対象とすることは実質的に減免対象者は皆無になります。社会保障費の上昇でベースアップしても手取り収入が減少している現状を考えれば学生らの親もかなり苦しい状況です。金額的な規制を撤廃し、扶養内の学生は免除とすることのほうが社会厚生を上げるものと思います。報道の真正を提供する公的放送の役割を考えれば(この点も盛り込まれておりますが)学生に無料で公共放送を提供できることのほうが将来に及んで有益と考えますし、学生時代に受けた恩恵を社会人になった際に次世代にもつなげるいみで受信料を支払う理由付けにもなります。受診料についても、長年支払い続けている方の利得が近年下がっています。受診料逃れをする方への追徴もそうですが、10年以上、20年以上と区切りをつけて一定割合減免する逡減制度も考慮いただければどうでしょうか。</p>
個人	<p>日本放送協会放送受信料免除基準の一部変更について、下宿学生の受信料免除基準拡大は大いに実施頂きたいと考えます。個人的にはまさにその対象となる事もあり実施されれば大変ありがたく思います。NHKは政治には中立性があり、民放の様に局により偏りがある情報ではなく、学生には真の情報から判断してもらいたいのと、反戦的な考え、放送にも共感しており、もっとNHKを視聴して貰うためにも実施を宜しくお願い致します。</p>

個人	<p>すでにある受信料免除基準では広く公平に受信料の負担をするために、その免除対象者は公共施設と障害者を除けばおおむね生活保護受給者に限られます。しかし説明資料に記載されている追加の対象学生について、いずれも「経済的に厳しい状況にあると考えられるため」とありますが、基本的な考え方に挙げられている物価高騰等は何も学生だけに限った話ではなく、学生という年間100万円以上かかる身分を持たない者であっても、所得税や住民税が課税されない又は国民年金保険料の全額免除を受けている世帯もあるのに、今までの奨学生・授業料免除や生活保護を受けている部分だけならまだしも、「経済苦」を理由にする学生だけの制度をここまで広げるには理由がなく説得力に欠けます。そもそも高等教育に進学する高校生は8割程度でみんなが学生になるわけでもなく、障害病気だけでなく経済的理由でも、奨学金制度は学資金の全額を賄えるわけではないためそれを使っても進学できない人はおり、そういう方たちもまた「多様で信頼できる情報を取得したい」と思っているはずなのに、この新しい免除基準を学生特に正科生に限って政策的に広く設けるには、それがどうしても学生でなければならぬ理由が欲しいところです。</p>
個人	<p>受信料学生免除について 今後、全ての学生を対象に受信料を免除する事について是非やって頂きたいです。 10年前、娘は大学生になって地方で一人暮らしを始めるめましたが、NHKの受信料がもったいないとテレビを持ちませんでした。 それなのに、住み始めたらすぐにアパートに受信料の徴収に男の方がやって来て、しつこく支払いを求められ、とても怖い思いをしました。その経験からその後も就職した今現在もテレビは持っていません。娘曰く、パソコンがあればテレビは無くても大丈夫だそうです。逆に私達と同居の長男はテレビと言えばNHKしか見ていないほどです。娘にもHNTやテレビの良さを知って欲しいと思っています。 娘が学生の時に学生免除制度があったら、きっとお得だと見てくれて、その後の生活でHNTは無くてもならない存在になっていたのではと思います。見せたい番組は沢山あります。 民間テレビはスポンサーの意向に沿った番組作りをする、NHKは政府の意向に沿った番組作り、と言うのは皆の共通の認識ですが、それが少しでも払拭できてNHKは国民に対して公平である事を分かってもらうためにも免除は良いと思います。 次世代に少しずつでもHNTの良さを知ってもらい、新しく幅広い世界を知ってもらいたいです。 よろしく願いいたします。期待しております。</p>
個人	<p>県外に生計を同一にする大学生のこどもがいます。昨年まで奨学金をを貸与してもらっていました(借金です)。学生アパートなどの手続きの際に管理会社から水道ガスなどの光熱費関係と一緒にNHKの受信料の書類を渡され、「家族割」の説明は載っていましたが、「奨学生の受信料免除」の説明書は無かったと思います。私が、そのことを知ったのは、●●●●のことが話題になり●●●●に書き込みがあったからです。つい最近です。いつから免除の制度があったのでしょうか…騙すな誤魔化せという対応をとられていたようでガッカリです。若者の貧困などを取り上げていっしょのだから、そういった弱者向けの情報は番組内で扱って欲しいです。 さて、今後は大学生に対しては一律免除でもよいのではないのでしょうか? 在学証明書のネット申請で手続きをすればよいと思います。</p>
個人	<p>< 1 基本的な考え方について > 基本的な考え方の内容を見ると、経済的に困窮し特定の条件を満たす場合に受信料を免除することになっており、今回その条件を拡大するというものであると認識した。しかしながら、受信料は視聴者が公平に負担するものという観点から考えれば、経済的な状況によって負担の有無が変わるのは受信料の考え方に矛盾しているように見える。ただし、現実には学生は支出が大きいことも多く、経済的に困窮しているならそもそも受信料を払える状態にないことは考慮する必要があると思う。そこで、学生を受信料負担の対象にするという考え方自体を改めて、学生のみ</p>

